

# 第2期前橋市教育施設長寿命化計画 概要版

## 1 計画の目的

定期的な点検によって施設の状況を的確に把握し、計画的に予防保全型の維持管理を実施することで、ライフサイクルコストの縮減及び財政負担の平準化を図りながら、施設の長寿命化と質的改善を実現することを目指す。

## 2 計画期間

令和5年4月1日から令和15年3月31日まで

## 3 対象施設

教育委員会所管の施設とする（長寿命化に適さない概ね200㎡未満の小規模建物や文化財建物および複合施設内にある施設を除く）。

## 4 学校施設

### (1) 現状

経年区分	校(園)舎		体育館・武道場	
	棟	面積(㎡)	棟	面積(㎡)
10年未満	16	28,605	9	18,357
10年以上20年未満	13	38,585	10	16,700
20年以上30年未満	14	22,624	5	9,859
30年以上40年未満	23	25,170	10	8,872
40年以上50年未満	87	164,133	25	17,930
50年以上	36	73,678	20	13,635

児童生徒数(人)	
S53	34,885
S63	34,527
H10	25,932
H20	25,770
H30	24,634
R4	23,256
R10	20,377

※推計

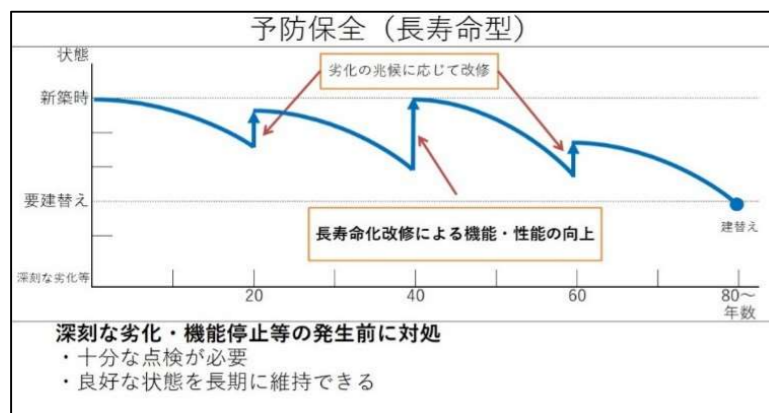
### (2) 整備方針

#### ① 目標使用年数

構造		目標使用年数
鉄骨鉄筋コンクリート造	SRC	80年以上
鉄筋コンクリート造	RC	80年以上
鉄骨造	S	65年
木造	W	48年

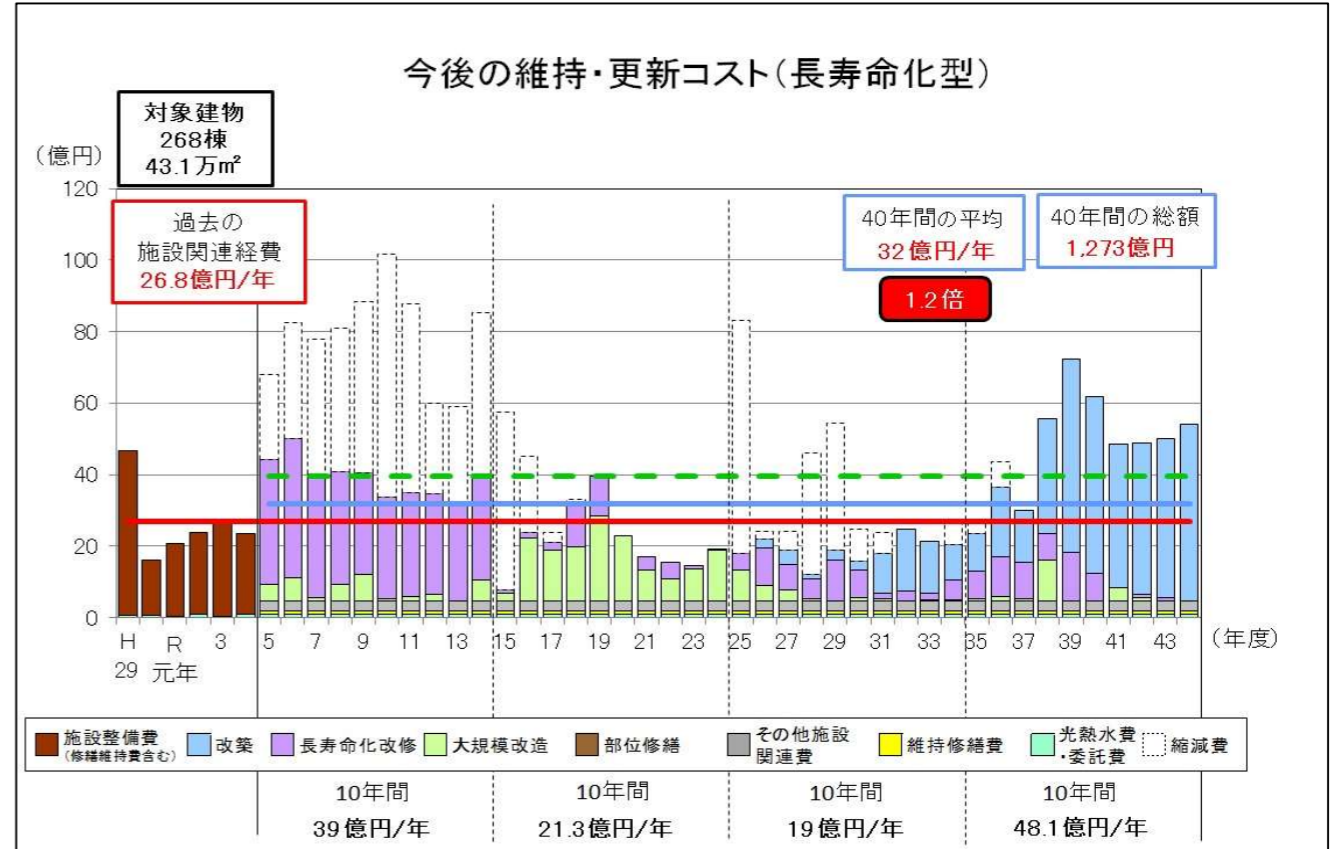
#### ② 整備の方針

定期点検により劣化状況の把握に努め、不具合が生じる前に計画的な予防保全工事を行う。



予防保全とは、建物に不具合や故障が生じる前に修繕することで、建物の性能や機能を維持すること。

## (3) 今後の維持・コスト試算



○今後の改築・改修コスト (従来型)

40年間の総額 約1,585億円  
40年間の平均 約39.6億円/年

○今後の改築・改修コスト (長寿命化型)

40年間の総額 約1,273億円  
40年間の平均 約32億円/年

☆従来型と長寿命化型の比較  
40年間の総額 ▲約312億円  
40年間の平均 ▲約7.8億円/年

## 5 その他教育施設

### (1) 対象施設

①共同調理場	③赤城少年自然の家	⑤粕川歴史民俗資料館	⑦総合教育プラザ
②公民館	④児童文化センター	⑥総社歴史資料館	⑧図書館

### (2) 整備方針

#### ① 目標使用年数

構造		目標使用年数
鉄骨鉄筋コンクリート造	SRC	65年
鉄筋コンクリート造	RC	65年
鉄骨造	S	65年
木造	W	48年

#### ② 整備の方針

定期点検により劣化状況の把握に努め、不具合が生じる前に計画的な予防保全工事を行う。